



第1回 檜原学園運動会 「新たなる挑戦 初めの一步」

5月28日(土)小中合同の運動会を中学校校庭で実施しました。1年生から9年生が、それぞれに自分たちの力を精一杯発揮して演技や競技に取り組みました。学園種目「大玉転がし」では、小中学生がチームを組んで競技するほほえましい姿が見られました。当日は、保護者をはじめ、多くの地域の皆様に応援していただき、ありがとうございました。

今後も、9年間を見据えた小中一貫教育をさらに充実させるため、努力して参りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



運動会の様子



入場行進



準備体操



優しくサポートする中学生



アンカー勝負に大声援を送る小学生

来場者のアンケートより

- ・初めての運動会で、先生方も子供たちも保護者もどのような運動会になるのか、不安もあったと思いますが、とても見応えのある大成功の運動会だったと思います。
- ・小中合同になったことで、子供たちも観客も多くなり昔の運動会を思い出しました。賑やかで、たいへん良かったと思います。皆が一生懸命やっている姿がたいへん印象に残りました。
- ・第1回檜原学園運動会大成功だったと思います。小学校1年生から中学校3年生が、それぞれの学年の特色が発揮できて見応えがありました。
- ・小さい子の演技・競技には癒やされ、中学生のひたむきに頑張る姿に感動しました。
- ・中3の生徒たちにとっては、最後の運動会。最高学年としての責任やプレッシャーも大きかったことと思います。与えられた条件や制限も厳しかったにも関わらず、それぞれが最高のパフォーマンスができたことは、日々の努力なしにはあり得ない事なので、ただただ褒めてあげたいです。



学園PTA 4月23日（土）総会で発足

学園PTA会長の岡部広司です。学園PTAの発足にあたっては、小中前PTA会長を始め、検討委員会の皆さんの努力により、いよいよ第一歩を踏み出すこととなりました。検討委員会で話し合われた活動計画をベースに、新役員並びに、会員の皆様と一緒に学園PTAの基礎を立ち上げていきたいと思いますので、何卒ご協力の程、よろしくお願いいたします。

今、村の教育として、9年間の義務教育をとおり、子供たちを育てる一貫教育が進められています。子供たちを大きく成長させるためには、学校・家庭・行政そして地域が四身一体となり、教育に関わることが大切だと考えます。家庭においては、子供を理解し、毎朝元気に学校に送り出すことで、子供をやる気にさせることが何よりも大事であると思います。そのために、「みんな仲良く、楽しく、元気よく」をモットーに、一年間頑張っていきたいと思いますので、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。



運動会の開会式で挨拶する岡部会長

檜原学園教育目標

- ・自ら学ぶ檜原の子供
- ・明るく素直で、感性豊かな檜原の子供
- ・元気な体をつくる檜原の子供